

授業科目名	老年看護学Ⅲ(援助方法論)	担当教員名	神山 幸枝			
期 間	前期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	1単位・30時間				●	
授 業 形 態	講義		●－必修・○－選択			
授業の概要 学習目標	<p>〔授業の概要〕 あらゆる健康レベルと個別的状況にある高齢者の援助を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢期の感染看護、救急医療と看護について理解する。 2. 認知障害のある高齢者、終末期にある高齢者の看護について理解する。 3. 高齢者看護過程の展開技術を理解する。 4. 高齢期看護をめぐる倫理的課題を理解する。 					
授業回数	授 業 の 内 容					
第 1 ～ 2 回	ガイダンス					
	高齢期救急医療と看護					
第 3 回	高齢期の感染看護					
第 4 ～ 6 回	認知障害のある高齢者の看護					
第 7 ～ 8 回	終末期 にある高齢者の看護					
第 9 ～ 1 3 回	紙上事例による高齢者看護過程の展開（演習）					
第 1 4 回	高齢者看護における倫理的課題と権利擁護、まとめ					
第 1 5 回	まとめ					
成績評価の方法	レポート課題30%、試験70%					
テキスト	健康障害をもつ高齢者の看護，新体系看護学27，メジカルフレンド社，最新版					
参考図書	授業時に提示する。					
履修上の留意点						